



## 試合規約



## 試合時間及びルール

### 組手試合時間

防 具 ※○着用義務 △任意 ×着用不可

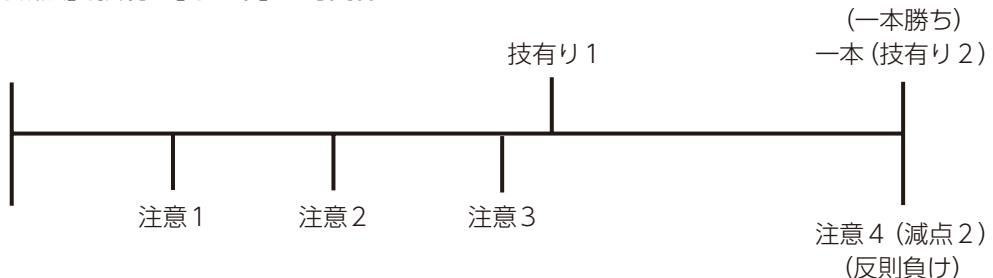
クラス	本戦	延長	最延長	上段膝蹴り	ヘッドガード	サポーター				
						ケン拳	スキ脛	ヒザ膝	ファールカップ 女子⇒アンダーガード	インナーチェスト プロテクター
初心	1分			禁止	○	○	○	○	男子○ 女子△	3年生以上○ 3年生未満△
初級	1分30秒			禁止	○	○	○	○	男子○ 女子△	3年生以上○ 3年生未満△
幼年・小中学生	1分30秒			○	○	○	○	○	男子○ 女子△	3年生以上○ 3年生未満△
高校生/男女	1分30秒	1分30秒 (決勝戦のみ)		○	○	○	○	○	○	女子○ 男子×
一般男女初・中級 マスターズ女子	1分30秒	1分30秒 (決勝戦のみ)		○	△	○	○	○	男子○ 女子△	女子○ 男子×
一般男女 上級	2分	2分 (準決勝より)		○	×	×	×	×	男子○ 女子△	女子○ 男子×
○ Y A J - バ トル	40～44歳 45～49歳	1分 30秒	1分	○	△	○	○	○	○	
	50～54歳 55～59歳			○	①ヘッドガード・マスクの着用は任意 ②グローブ(オープントンフィンガーに限る)、膝・脛サポーター(布製) 及びファールカップ着用必須 ③マウスピースは任意					
	60～65歳			○						

- ※ 心臓・胸部への衝撃を緩和する為の男子用チェストプロテクターは任意着用とします。(腹までかかる胸のみガードするもの。)
- ※ ヘッドガードは全面金網有り、無しどちらでも可。各自にてご用意ください。(貸し出しはしません。) ※チェストプロテクターは、お腹までプロテクターがかかる胸のみガードするもの。
- ※ 拳サポーターは布製・革製、どちらでも良いが、硬質の素材が入ってない物である事。※幼年・少年(小学2年生以下)で脛サポーターが膝にかかる選手は膝サポーターは不要。



## 組手試合審判定基準

### 1 「注意」「減点」「技有り」「一本」の力関係



### 2 「技有り」と「一本」の関係

$$0 < \text{技有り 1} < \text{一本 (技有り 2)}$$

### 3 「注意」「技有り」が無く僅差の場合

- a) ダメージを優先する。
- b) ダメージが無い場合は、有効打を含めた手数・足数を優先する。
- c) 有効打を含めた手数・足数が同じ場合は、気迫が勝っているほうが勝ちである。  
(最終延長でどちらかに決めなくてはならない場合)

### 4 「注意」差1つの場合は、勝敗にあまり影響なく試合内容で決める。

ただし最終延長でどちらかに決めなくてはならない場合は「注意1」を取られた方が負けである。

$$0 \leq \text{注意 1} \leq \text{注意 2 (減点 1)} \leq \text{注意 3} > \text{注意 4 (減点 2)}$$

### 5 「注意」差2つの場合は、基本的には注意2つ取られた方が負けである。

しかし相手を大きくリードした場合は、引き分けも有り得る。

$$\begin{aligned} 0 &\geq \text{注意 2 (減点 1)} \\ \text{注意 1} &\geq \text{注意 3 (減点 1 + 注意 1)} \end{aligned}$$

### 6 「注意」差3つの場合は、相手もどんなにリードしても負けである。

$$0 > \text{注意 3 (減点 1 + 注意 1)}$$

### 7 片方に「技有り」と「注意」がある場合は、基本的には技有りがあるので勝ちであるが、注意の数と内容によっては下記の通りである。

- a)  $0 < \text{技有り} + \text{注意 1}$
- b)  $0 < \text{技有り} + \text{注意 2 (減点 1)}$
- c)  $0 \leq \text{技有り} + \text{注意 3 (減点 1 + 注意 1)}$

注意基本的には勝ちであるが大きくリードされた場合引き分けも有り得る。

- d)  $0 > \text{技有り} + \text{注意 4 (減点 2)}$

注意技有りがあっても失格である。